

使用に際して、必ずこの説明文書をお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

第②類医薬品

水虫・たむし用薬

かゆい水虫、たむしに

マイルゾントL液

- ◆水虫・たむしは、皮膚の角質層内に水虫菌（白癬菌）が寄生して起こり、特有の激しいかゆみと炎症を伴う疾患です。
- ◆殺真菌成分「テルビナフィン塩酸塩」が角質層によく浸透し、水虫菌（白癬菌）を殺菌します。
- ◆かゆみ止め成分「リドカイン」が、患部のかゆみ・痛みを一時的にしのぎます。
- ◆有効成分が皮膚に留まり、1日1回の使用でよく効きます。乾きやすく、サラッとした使用感の液剤で、乾燥（カサカサ）タイプの患部にお勧めします。



使用上の注意



してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。）

1. 次の人は使用しないでください。
本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
2. 次の部位には使用しないでください。
(1)目や目の周囲、粘膜（例えば、口腔、鼻腔、膣等）、陰のう、外陰部等
(2)湿疹
(3)湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
(1)医師の治療を受けている人
(2)妊婦又は妊娠している可能性のある人
(3)乳幼児
(4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
(5)患部が顔面又は広範囲の人
(6)患部が化膿している人
(7)「湿疹」か「みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人
（陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い。）
2. 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	かぶれ、刺激感、熱感、鱗屑・落屑（フケ、アカのような皮膚のはがれ）、ただれ、乾燥・つっぱり感、皮膚の亀裂、痛み、色素沈着、発疹・発赤*、かゆみ*、はれ*、じんましん*

*：全身に発現することがあります。

3. 2週間位使用しても症状がよくならない場合や、本剤の使用により症状が悪化した場合は使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効能・効果

みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし

裏面もお読みください。

用法・用量

1日1回、適量を患部に塗布してください。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)定められた用法を厳守してください。
- (2)患部やその周囲が汚れたまま使用しないでください。
- (3)本剤のついた手で、目や粘膜にふれないでください。
- (4)目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- (5)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (6)外用にのみ使用してください。

成分・分量

(100mL中)

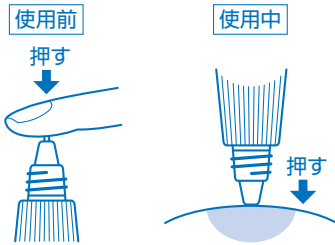
成分	含量	はたらき
テルビナフィン塩酸塩	1.0g	水虫菌(白癬菌)にすぐれた殺真菌作用を示します。
リドカイン	2.0g	患部のかゆみ・痛みを一時的にしのぎます。

添加剤：リン酸、クエン酸ナトリウム水和物、プロピレングリコール、ラウロマクロゴール、ハアセチルしょ糖、エタノール 含有

保管及び取扱い上の注意


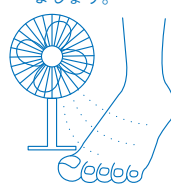
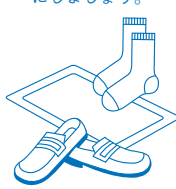
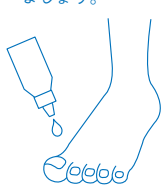
- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して立てて保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。)
- (4)火気に近づけないでください。
- (5)火の中に投げないでください。
- (6)本剤は合成樹脂などを軟化したり塗料を溶かすことがあるので家具や床などに付着しないように注意してください。
- (7)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。また、開封後は使用期限内であってもなるべく早く使用してください。

〈液容器の使用方法〉



- 使用前に、容器の先端を上に向けて、手の指で押して中の空気を抜いてください。(暑い時期には内圧が高まり、薬液が多くなる場合がありますので、これを防ぐためです。)
- 患部に使用する時は容器を下向き又は斜めにして、患部に先端を軽く押しあてて塗布してください。(先端を患部からはなすと、薬液がでなくなります。)

〈水虫の治療についてのアドバイス〉

<p>1. 患部をよく洗い、清潔にしましょう。</p> 	<p>2. 患部がむれないように十分に乾かしましょう。</p> 	<p>3. 靴、靴下、浴室のマットなども清潔にしましょう。</p> 	<p>4. 治りきるまで、根気よく治療を続けましょう。</p> 
--	---	---	---

お問い合わせ先 株式会社 富士薬品(学術室)
電話 (048) 648-1118 9:00~17:30(土、日、祝日を除く)

製造販売元 **株式会社 富士薬品**

埼玉県さいたま市大宮区桜木町4丁目383番地